



ハワイ 安全 ガイド

ハワイ旅行を
安全に楽しむために



iOS



Android

さらなる情報は、
アプリ**GoHawaii**をダウンロード



ビジター・アロハ・ソサエティ・オブ・ハワイ (808) 926-8274

犯罪被害の通報、 緊急時、また困った時は 911番

一般的な安全

- ✓ 観光に出掛ける際は、貴重品を携行しないでおきましょう。また、スーツケースや手荷物は車内に残さないでください。
- ✓ 貴重品は宿泊ホテルの室内金庫に保管してください。
- ✓ 絶対に保護者なしで子供をバルコニーに出さないでください。
- ✓ ハワイのホテルはすべて禁煙です。これには医療大麻も含まれます。
- ✓ 緊急の場合に備え、常に携帯電話を持ち歩くようにしましょう。携帯電話は絶対に目の届かないところに放置しないでください。
- ✓ 立入禁止や海の状態の警告などすべての標識に注意し、必ず読んで従ってください。

交通安全

- ✓ 人目のあるところで、車のトランクに貴重品を入れないでください。泥棒が狙っているかもしれません。
- ✓ 運転中の通話およびメール使用は、ハワイ州の法律で禁止されています（罰金\$297）。ただし、ハンズフリー装置は運転中も使うことができます。
- ✓ 注：罰金は値上げされる場合があります。現行の交通違反罰金額については、ホノルル警察署のホームページ（www.hpd.org）で確認してください。
- ✓ 交差点や横断歩道以外の場所での道路横断は法律違反です（罰金\$130）。

海での安全

- ✓ 絶対に海に背を向けしないでください。
- ✓ ビーチに貴重品を放置しないでください。衣類の下や靴の中に隠したり、砂に埋めたりすることはやめましょう。泥棒は探す場所をよく知っています。
- ✓ 「Dangerous Condition（危険な海の状態）」の警告標識は、死亡の危険があることを意味します。必ず守ってください。
- ✓ 滝や崖から飛び込んだり、濡れた岩場を登ったりしないでください。
- ✓ ひとりで泳ぐのはやめましょう。子供は絶対に保護者なしで放置しないでください。
- ✓ 自らの泳力を認識し、自信過剰にならず、無理をしないでおきましょう。ハワイの波や潮流は、見た目よりもずっと強い場合がしばしばです。
- ✓ まずは下調べをしましょう。ビーチに行く前に、現在の海の状態や天候を HawaiiBeachSafety.com で確認してください。

野外レクリエーションにおける安全

- ✓ 不要な危険を冒さないでおきましょう。滝に登ったり、細い尾根道やトレイルをはずれて切り立った峡谷沿いなどを歩くことは絶対にやめてください。

天災

- ✓ ハワイでは6月1日から11月30日までがハリケーンシーズンです。
- ✓ ハリケーン注意報が発令されたら、ビーチを避け、屋内に留まってください。
- ✓ 気象情報に注意し、ニュースを聞いてください。

さらなる情報は以下のホームページにて

www.gohawaii.com

www.ag.hawaii.gov

掲載の安全情報は、以下のスポンサーにより提供されています。

- 法務長官府 防犯・司法補助局 コミュニティ&防犯部
- ハワイ・ホテル&ビジターインダストリー安全協会 (HHVISA)
- ハワイ・ツーリズム・オーソリティ
- ビジター・アロハ・ソサエティ・オブ・ハワイ (VASH)
- This Week パブリケーションズ



HAWAII TOURISM
AUTHORITY

This Week
Publications

Visitor Aloha
Society of Hawaii